# いんふぉめいしょん インフォメーション INFORMATION

内線342

## 参加しませんか

### あなたの夢を絵本に

おはなしを自分でつくり絵もかいてみましょう。あなたの夢を絵本にして子供たちに残してはいかがでしょう。

▼日時・内容　10月4日＝「作家から学ぼう」　11日＝「制作してみよう」　18日＝「制作した作品から学ぼう」　いずれも午後1時30分～3時30分

▼場所　中央公民館第2会議室

▼講師　丹羽扶三江氏

▼定員　30名

▼持ち物　色エンピツまたはクレパス

▼申込方法　中央公民館へ電話（932－3166）で申込んでください。9月16日から受付けます。

### 手話教室

市ろうあ協会では、地域や職場に手話とろうあ者問題を学ぶ仲間を増やすため手話教室を開催します。

▼日時　9月14日～10月19日までの毎週金曜日　午後7時～9時

▼場所　市民会館

▼内容　手話とろうあ者問題の学習

▼受講料　無料

▼申込期限　9月13日

▼申込み・お問い合わせ　福祉課障害福祉係

### 婦人スポーツ教室 ジャズダンス

▼日程・場所　9月15日（土）…向陽小・24日（月）…第3向陽小・30日（日）…第3向陽小・10月7日（日）…向陽小・10日（祝）…向陽小

▼時間　午後1時30分～4時

▼講師　古川節子氏

▼対象　向日市に在住する婦人

▼定員　50名

▼参加料　500円

▼申込期間　9月14日まで

▼申込方法　教育委員会にある所定の用紙に必要事項を記入のうえ申込んでください。

▼お問い合わせ　社会教育課　内線325

### 森本公民館 人形・押絵クラブ

▼日時　毎月第1・3金曜日　午後1時～4時（第1回は9月7日）

▼場所　森本公民館

▼指導者　清水清野

▼会費　月額1000円

▼定員　15名

▼申込み　直接森本公民館へお申込みください

▼お問い合わせ　森本公民館　☎931－1183

### "文化の集い" 婦人教育会館

▼開催日　11月22日（木）～24日（土）

▼会場　府立婦人教育会館

▼対象　府内の婦人団体・学級・学習グループ・婦人教育会館利用者

▼内容　(1)学習活動やコーラス・民謡などの発表　(2)絵画・写真・工芸などの展示　(3)情報紙誌の展示　(4)模擬店

▼参加申込方法　9月16日から10月15日の間に府立婦人教育会館文化の集い係へ

▼お問い合わせ　府立婦人教育会館（〒617長岡京市長法寺谷山13ノ1）☎939－6941

## あなたのコーナー

### ボーイスカウト向日 第1団募集説明会

▼日時　9月9日（日）午前9時15分～12時

▼場所　市民会館第1会議室

▼募集人員　カブ隊　小学2年生16名　小学3年生3名

▼持ち物　筆記具

※9月9日は保護者のみ、本人の面接は9月23日です

▼お問い合わせ　寺戸町瓜生4－36　岡崎まで　☎922－6822

### ふるさと乙訓を探ろう

▼日時　9月27日（金）・10月26日（金）　午後6時50分～8時30分

▼場所　寺戸公民館

▼テーマ　9月27日＝スライドで西国街道を駆ける　10月26日＝古墳の由来と乙訓の特徴

▼講師　歴史教育者協議会

▼参加費　無料

▼主催　寺戸歴史クラブ

### 鶏冠井町 社交ダンスの集い

▼日時　毎月第2・第4木曜日　午後8時～9時20分

▼場所　鶏冠井公民館

▼連絡先　カイデ社交ダンスクラブ　藤野　☎932－3435

### 中国残留日本人孤児に関する届出を

さきの大戦の終結前後の混乱期に中国の東北地区（旧満州）等において、肉親と離別したいわゆる中国残留日本人孤児（当時の年齢が13歳未満である者）について、あらためてその者の肉親等から離別当時の状況等に関する届け出を求めて肉親捜しの調査のための基礎資料とすることになりました。詳しいことは次のところへご照合ください。

京都府福祉部国保援護課遺族援護係　☎451－8111　内線2347・2349

### 9月の行事予定 老人福祉センター

◇休館日
2日（日）・10日（月）・16日（日）・17日（月）・23日（祝）・24日（月）・30日（日）

◇血圧測定
6日（木）・20日（木）　午後1時30分～3時30分

◇独居老人昼食会
7日（金）・21日（金）　午前11時30分～午後1時

◇老人セーフティクラブ
7日（金）　午後2時～3時

◇老人福祉週間慰問
9日（日）　午前10時30分～午後3時

◇高齢者職業相談
11日（火）　午前10時～午後4時

◇健康相談
14日（金）・28日（金）　午後2時～3時30分

◇清掃の日
6日（火）　午前10時～11時

## 献血ポスター・作文 入選作品決まる

乙訓献血推進協議会では献血のポスター・作文を募集していましたが、次のとおり入選・佳作作品を決定しました。これらの作品は代償を求めず、人の命を救う献血の精神が生かされたもので、今後の献血推進に役立てたいと考えています

◎作文（一般の部）
〔入選〕　野村八十重（長岡京市）・松浦比佐子（大山崎町）
〔佳作〕　滝本敬子（大山崎町）・宮谷昌代（長岡京市）

◎ポスター（一般の部）
〔入選〕　林義隆（大山崎町）
〔佳作〕　謝名堂あさ（向日市）・坂井勇（向日市）

◎中・高校生の部
〔入選〕　藤沢早苗（長岡第三中学）
〔佳作〕　児玉麻希（長岡第三中学）・有澤文枝（長岡第三中学）

## 安心して飲めます。向日市水道水

6月22日と7月16日に発ガン性物質の疑いのあるトリハロメタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1.1.1－トリクロロエタンの4項目について各浄水場系統別に分析検査をしたところ、下表のとおり厚生省の水質基準以下で含有量は微量でしたので安心して飲用していただけます。

浄水分析結果

| 項目 | トリハロメタン | トリクロロエチレン | テトラクロロエチレン | 1.1.1－トリクロロエタン |
|---|---|---|---|---|
| 水質基準 | 0.1mg/ℓ | 0.03mg/ℓ | 0.01mg/ℓ | 0.3mg/ℓ |
| 物集女東浄水場系統 | 0.023mg/ℓ | 0.001mg/ℓ未満 | 0.0005mg/ℓ未満 | 0.0002mg/ℓ未満 |
| 物集女西浄水場系統 | 0.005mg/ℓ | 0.001mg/ℓ未満 | 0.0005mg/ℓ未満 | 0.0002mg/ℓ未満 |
| 上植野浄水場系統 | 0.007mg/ℓ | 0.001mg/ℓ未満 | 0.0005mg/ℓ未満 | 0.0002mg/ℓ未満 |

## 9月1日は防災の日

人間はとっさの場合、反射的に逃げ出すか立ちすくむので、適切な処置がすばやく取れないものです。しかし、地震のときは火を消すことがなにより大切。使用中のガスコンロストーブなどはすぐに火を消してください。

また、ガスの元栓を閉め電気器具のコンセントを抜くなど火災を防ぐため、みんなで力を合わせて行動しましょう。

■向日市消防本部・消防団■

市史編さん活動日誌から㊺

# 氏神信仰と民衆（上）

宮城公子（甲南大学助教授）

氏子村という名でよばれる一定の信仰区域をもつ氏神が成立するのは江戸時代始め（一七世紀初頭）のことである。向日市域においても、ほぼこの頃には向日神社は「七郷十三カ村」と総称される村々の氏神として人々の信仰をあつめていた。特に祭神の一つ、雷雨神は古代以来、雨乞いの神とされていたが、その他天下大平五穀豊穣、招福除災といったごく身近な願いをこめ、人々は向日神社の月毎、年毎の祭礼神事に参加した。

だが向日神社の神事の中心は春四月の辰日前後にくりひろげられる神輿の上植野にある御旅所への「御出」、氏子村々への「御幸」そして「還御」の祭礼である。この祭礼には先の「七郷十三カ村」の氏子の村々が神役として神輿の前後の行列に加わり、又村々ではそれぞれ独特の神事をつとめた。

一般に氏神の祭礼は江戸時代初頭にそのしきたりが整い、ほぼ江戸時代を通じて恒例化し、固定したとされる。しかし向日神社の祭礼の歴史の推移をつぶさにみると、すでに享保年間（一八世紀初頭）より祭礼の古来のしきたり通りの執行を不可能にする事件のいくつかが起こっている。これらの事件は一見全く無関係に見えるが、向日神社と氏子村々の間に伏在する間隙の複雑さをうかがわせる。ここではその一、二を紹介したい。

享保八年（一七二三）恒例の御出神事の時、神輿の行列に加わった井の内村と鶏冠井村の氏子が喧嘩口論をはじめ、殺傷事件にまで発展した。死者の出た井の内村より幕府筋へ訴え出、検使がやって来て、双方和議の上内済ということになった。

ところが鶏冠井村側は幕府筋より検使が入ったという口実にて翌年の祭礼には、その神役であった神輿を甲冑姿で迎火するという神事を拒否して来た。その年は臨時の措置として氏子惣中納得したものの、翌年になっても鶏冠井村は神役をつとめない。向日神社神主は鶏冠井村の神役拒否は他の氏子村々の「不作法」つまり類似の行為を生み「神事衰微のもと」だと幕府筋へ訴え出るが、結局、この事件を契機に鶏冠井村はこの神役を拒否しつづけ、以降、復活しなかった。

このほぼ一世紀後の文化年間（一九世紀初頭）とある事件をきっかけに今度は井の内村と向日神社の対立が表面化し、井の内村が神役を拒否し、又々向日神社神主が訴訟に及ぶという事件が起こっている。こうした神役拒否となって表面化する向日神社と氏子村々の間にはどんな対立が伏在していたのだろうか。